

# 平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月5日(日)

【男子】決勝 富士北麓公園体育館 Mコート 第4試合

東洋大学京北 (東京)	86	$\left. \begin{matrix} 22 & - & 23 \\ 20 & - & 32 \\ 28 & - & 16 \\ 16 & - & 23 \\ & - & & \end{matrix} \right\} 94$	県立宇都宮工業 (栃木)
----------------	----	--	-----------------

東洋大学京北

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	田渡 凌	28	1	1	10	26	5	6	4	2	2	4	9	1	0	3
5*	池田慶次郎	25	5	13	4	7	2	2	0	1	1	2	1	1	0	3
6*	新川 敬大	19	2	6	6	7	1	2	2	2	9	11	2	1	0	3
7*	澁田 貴大	6	2	5	0	2	0	0	2	0	6	6	0	3	1	3
8	石原 卓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9	川久保 駿	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0
10*	北村 正人	2	0	0	1	1	0	0	2	2	2	4	0	1	0	1
11	吉川 治輝															
12	平岩アンソニーコリン															
13	小川 陸															
14	菅野 遥亮															
15	浅見 陸人	6	0	0	3	6	0	0	5	3	2	5	0	3	0	0
16	浅香 陽光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
17	佐々木祥太															
18	吉田 亘															
HC	田渡 優/TEAM									0	0	0				1
		86	10	25	24	49	8	10	16	11	23	34	12	11	2	14

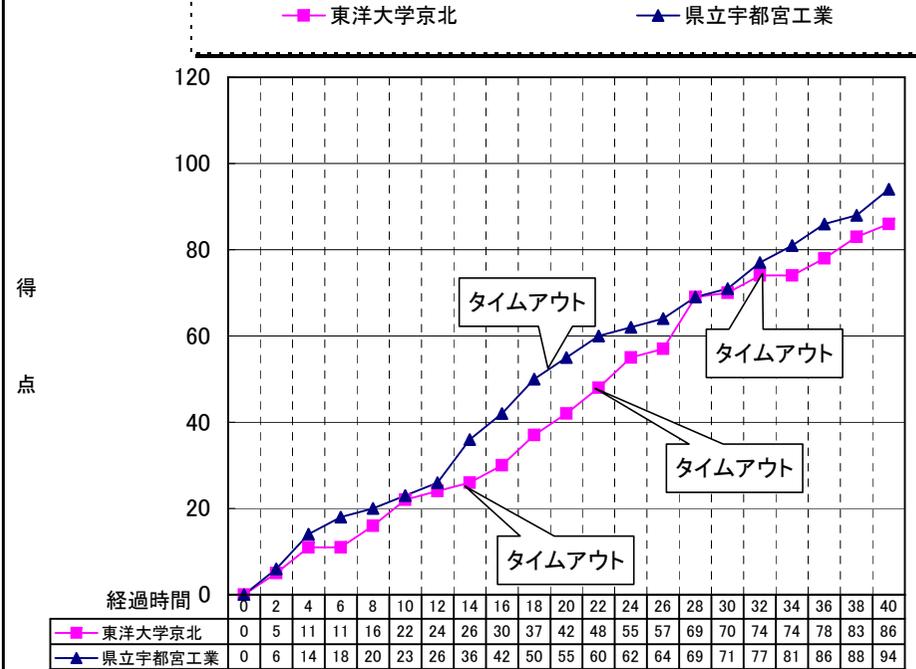
\*スターティングメンバー 確率 40.0% 49.0% 80.0%

県立宇都宮工業

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	稲葉 泰嗣	12	0	2	6	8	0	1	3	0	4	4	4	2	0	0
5*	安藤 貴史	16	4	10	1	4	2	2	1	2	1	3	2	1	0	6
6*	内藤 聡	11	1	2	2	10	4	7	2	0	4	4	4	0	0	1
7*	橋本 晃佑	44	1	4	18	26	5	6	1	5	3	8	3	3	1	2
8	諏訪 伸弥															
9	杉山 智															
10	中田 佳秀															
11	穂積 司															
12	高橋 圭悟															
13	大塚 隆史															
14*	佐藤 翔耶	11	3	6	1	2	0	0	2	0	2	2	6	2	0	4
15	萩原 陵太															
16	中居 康平															
17	塩野 修平															
18	國分 優太															
チーム	千村 隆/TEAM									0	0	0				0
		94	9	24	28	50	11	16	9	7	14	21	19	8	1	13

\*スターティングメンバー 確率 37.5% 56.0% 68.8%

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

両チームマンツーマンでスタート。宇工は⑦にボールを集め、ペイントの中で着実に得点を重ねる。京北はパス回しの中から④が果敢に1ON1を仕掛け、自ら得点したり、アシストパスを出して得点チャンスをつくる。開始5分は宇工がリズムを掴みリードするが、それ以降は京北が返して残り28秒、22対22の同点、最後は宇工⑥がフリースローを決め、23対22宇工1点リードで終了。2Qに入ると、宇工⑤の連続3P、⑦の連続ゴールで33対24とリードして京北がタイムアウト。京北は2-3ゾーンに変えてリズムを掴もうとするが、宇工⑦の3P、⑭の連続ゴールなどでリズムを掴ませない。京北はディフェンスを粘ってついていき、55対42で前半終了。3Q、宇工マンツーマン、京北2-3ゾーンでスタート。京北は④が1ON1を仕掛け、シュートチャンスを演出して⑤・⑥が得点する。宇工は⑦がペイントの中で得点。残り5分をきって京北はディフェンスを粘り、⑤・⑥の連続3Pなどで差を縮め、残り2分には69対69の同点とする。最後は71対70で3Q終了。4Qに入り、京北⑭がドライブインから得点し、71対72と逆転するが、宇工はすぐさま⑭・⑤が連続3Pを決め再びリードを広げる。その後は一進一退の攻防を繰り返して、残り2分12秒88対83宇工5点リードから⑦がリバウンドボールを押し込み、更に京北ターンオーバーから④がレイアップを決め、92対83。その後、京北④が3Pを決めるが、宇工⑥がフリースローを2本決めて最後は94対86で終了。

主審	渡邊 整	第1副審	久保 裕紀	第2副審	伊橋 隆浩	記入者	古田 厚司
----	------	------	-------	------	-------	-----	-------